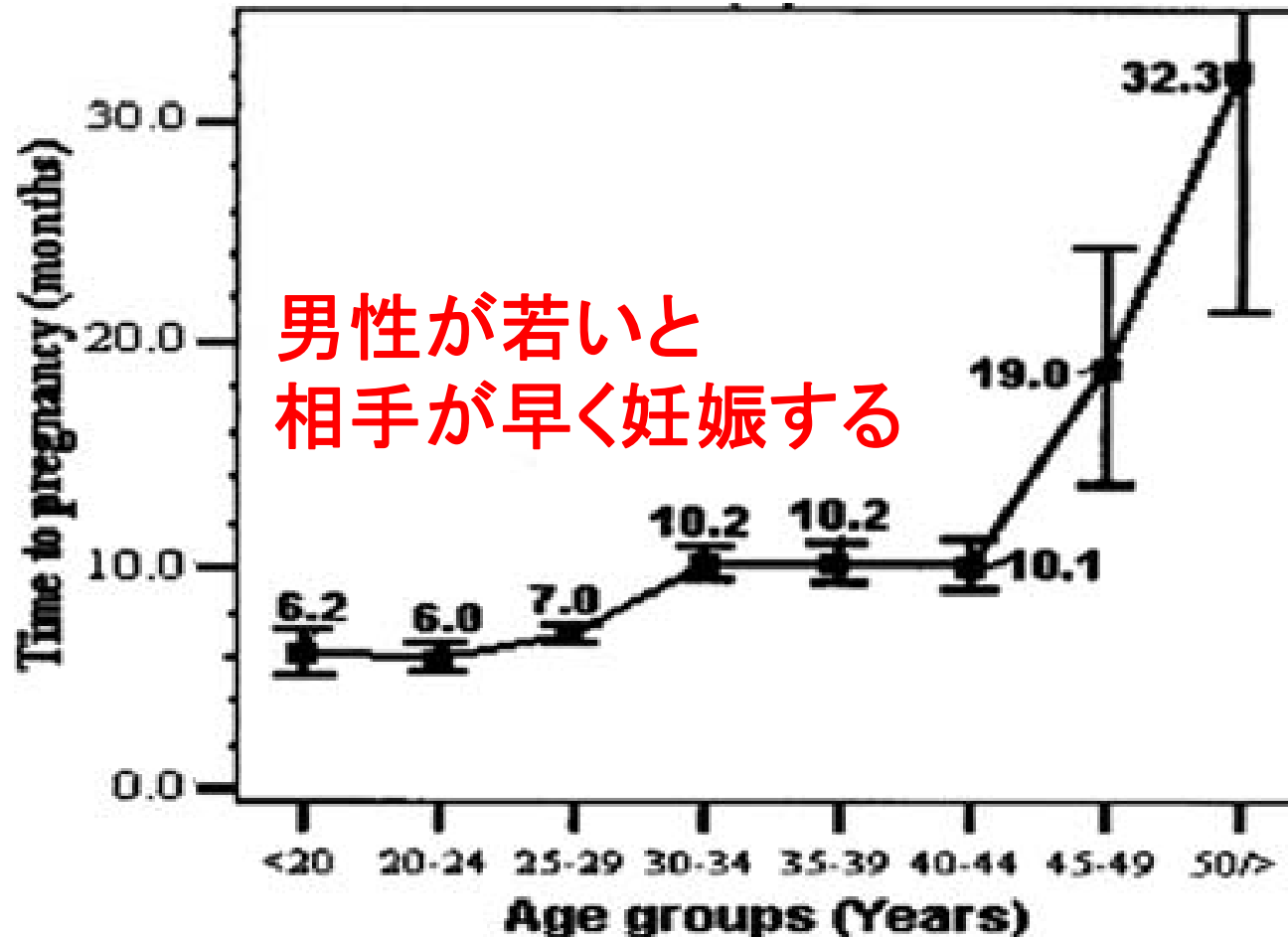


妊孕性の知識教育の内容⑫男性

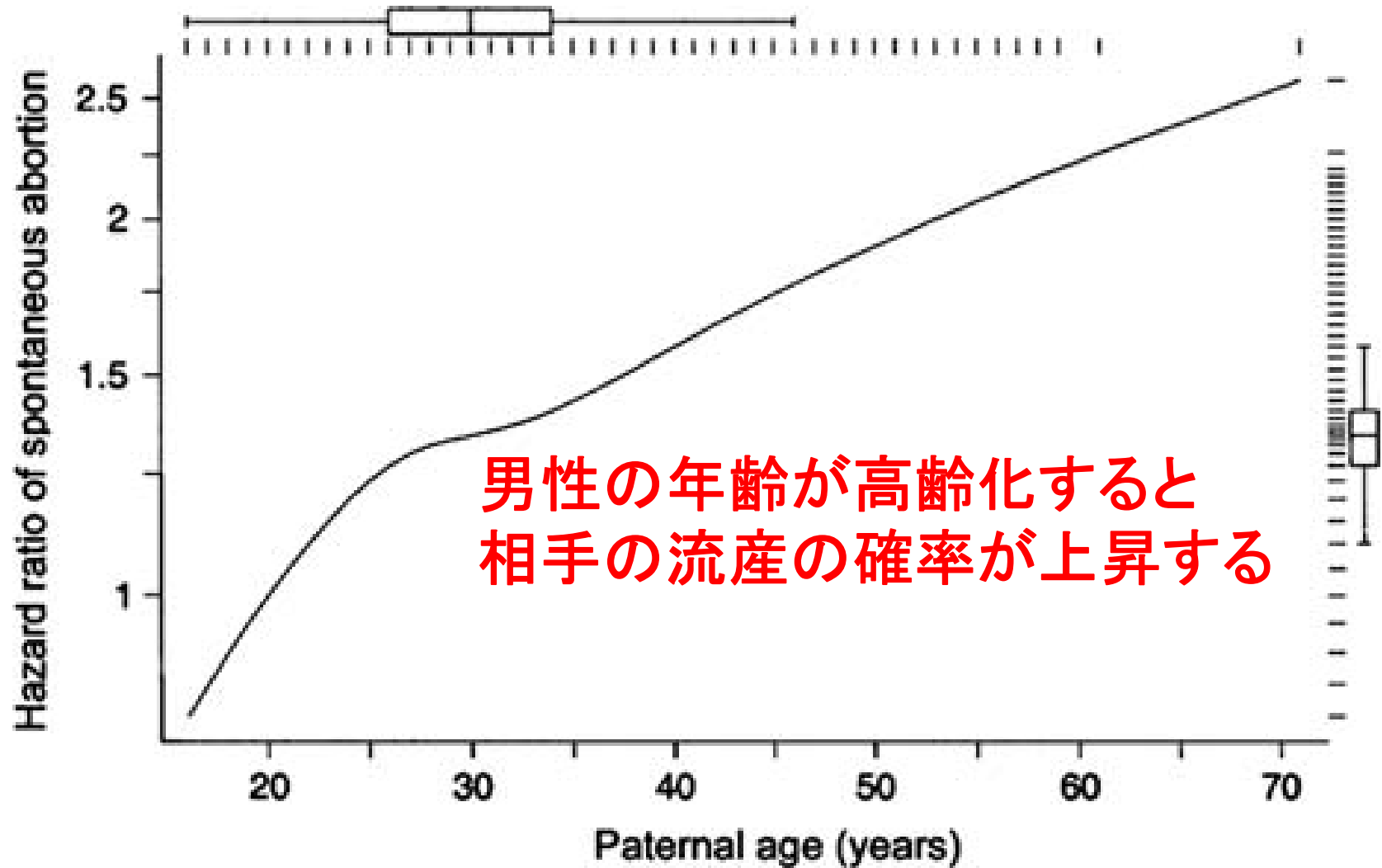
妊娠に至るに要する期間(月)



拳児を希望した時点での男性の年齢

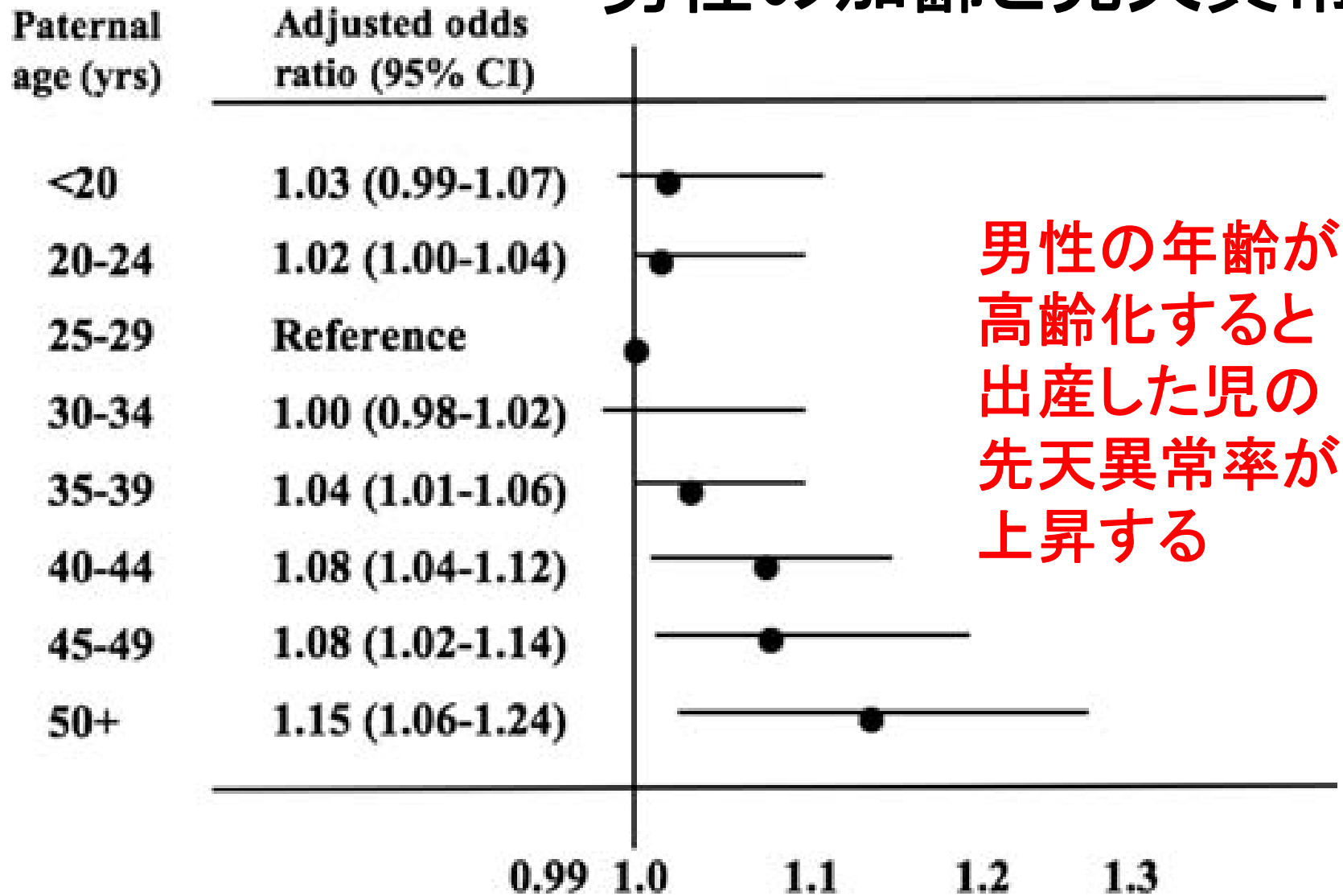
Hum Reprod Update 16: 65-79, 2010

流産リスク



妊孕性の知識教育の内容⑭男性

男性の加齢と先天異常



男性の加齢と精子の質の劣化

	40歳未満	40歳以上	両群の差
・患者数	107	41	
・精子濃度 (×10 ⁶ /mL)	95±6	99±58	無し
・精子運動率(%)	61±14	58±17	無し
・正常精子率	8±2	7±4	無し
・精子遺伝子の断片化 (%)	12±8	17±13	有り

J Assist Reprod Genet, On line 01 June, 2013

- ・精子の遺伝子の突然変異は1歳加齢するごとに2個増える。

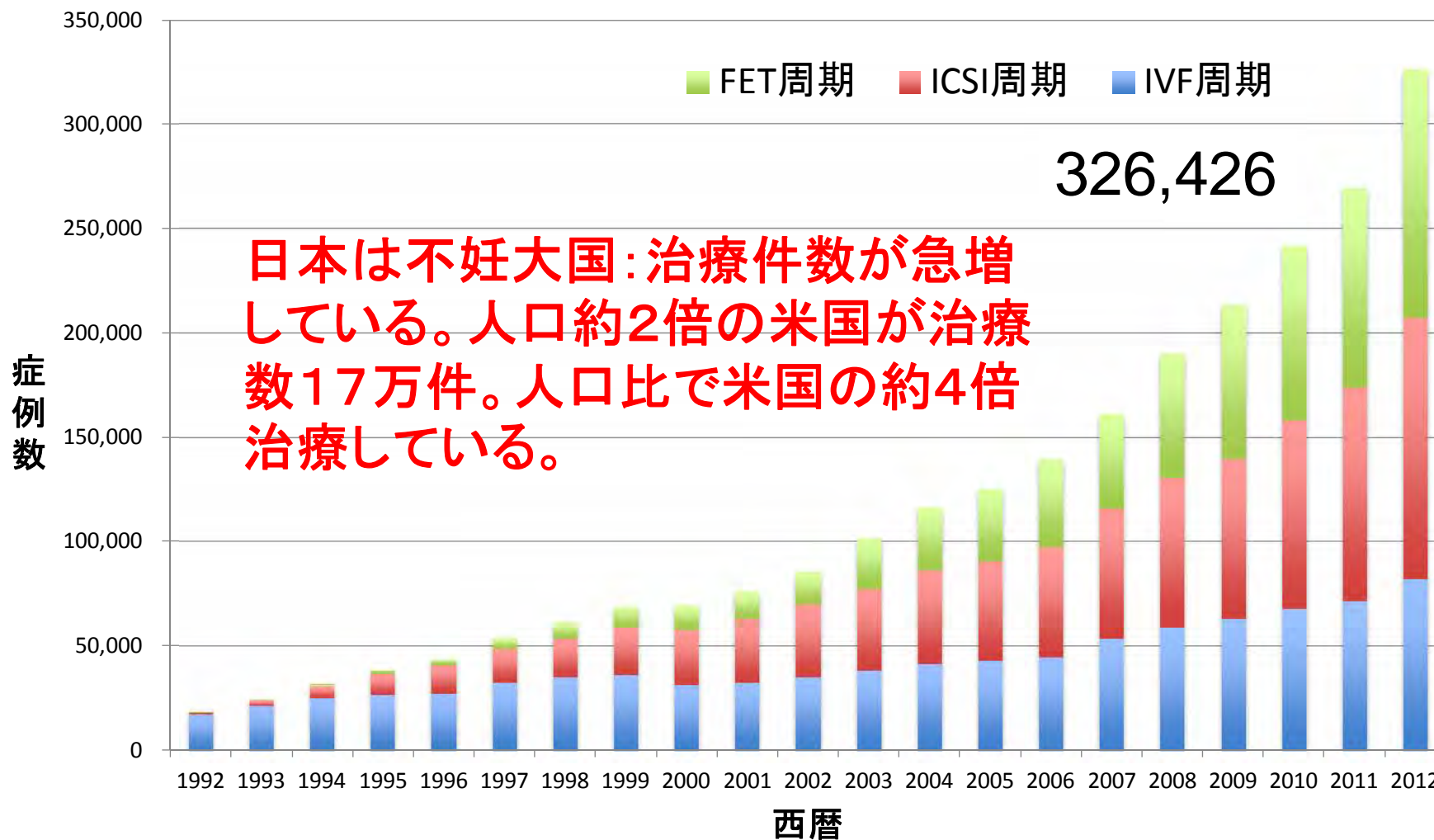
Curr Opin Obstet Gynecol 2013; 25 :181-3

- ・高年齢な父親の子は精神疾患が増加する。

Am J Psychiatry 2013; 170: 599-608

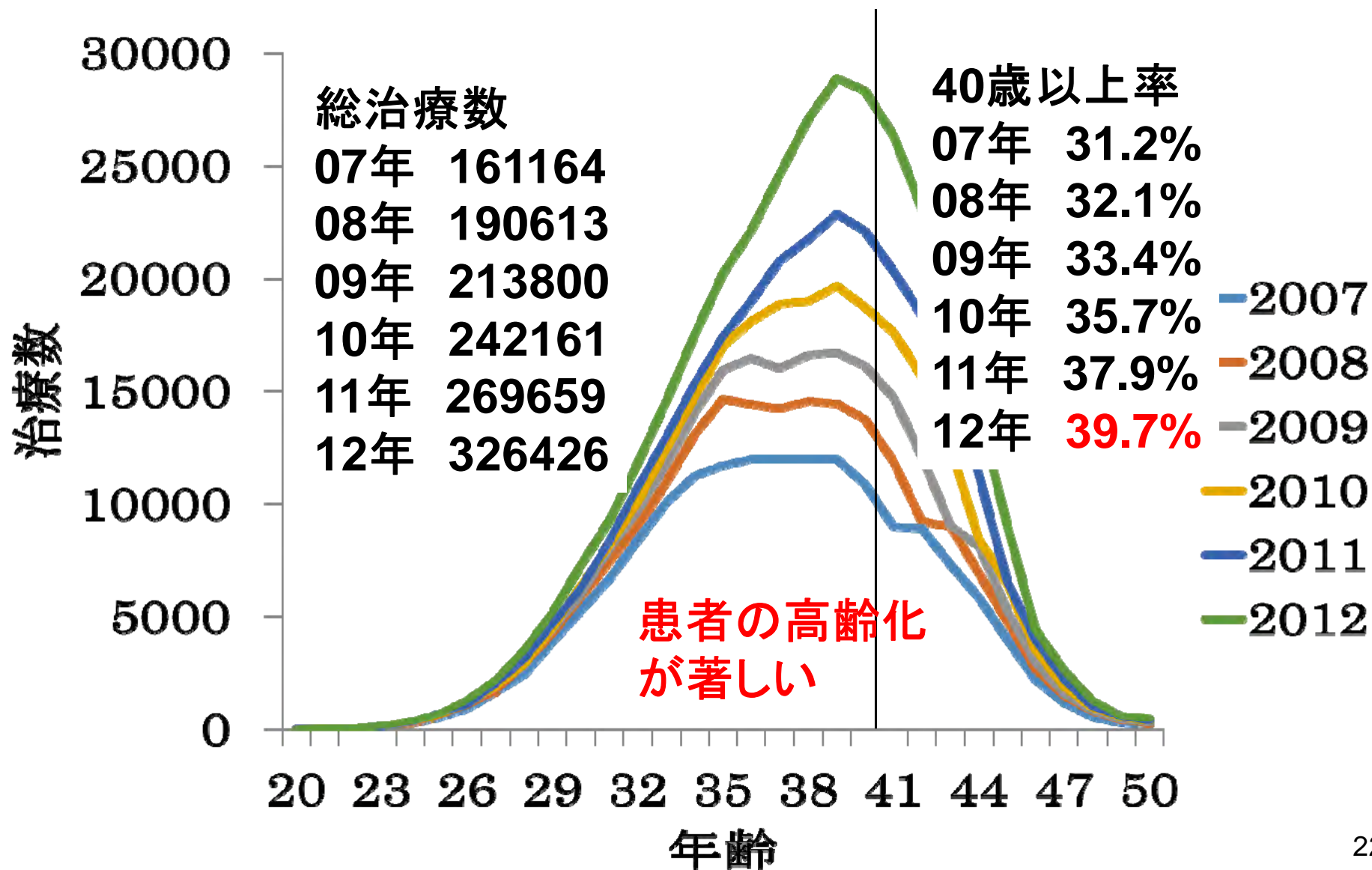
**体外受精などの不妊治療は
万能ではない**

年別 治療周期数



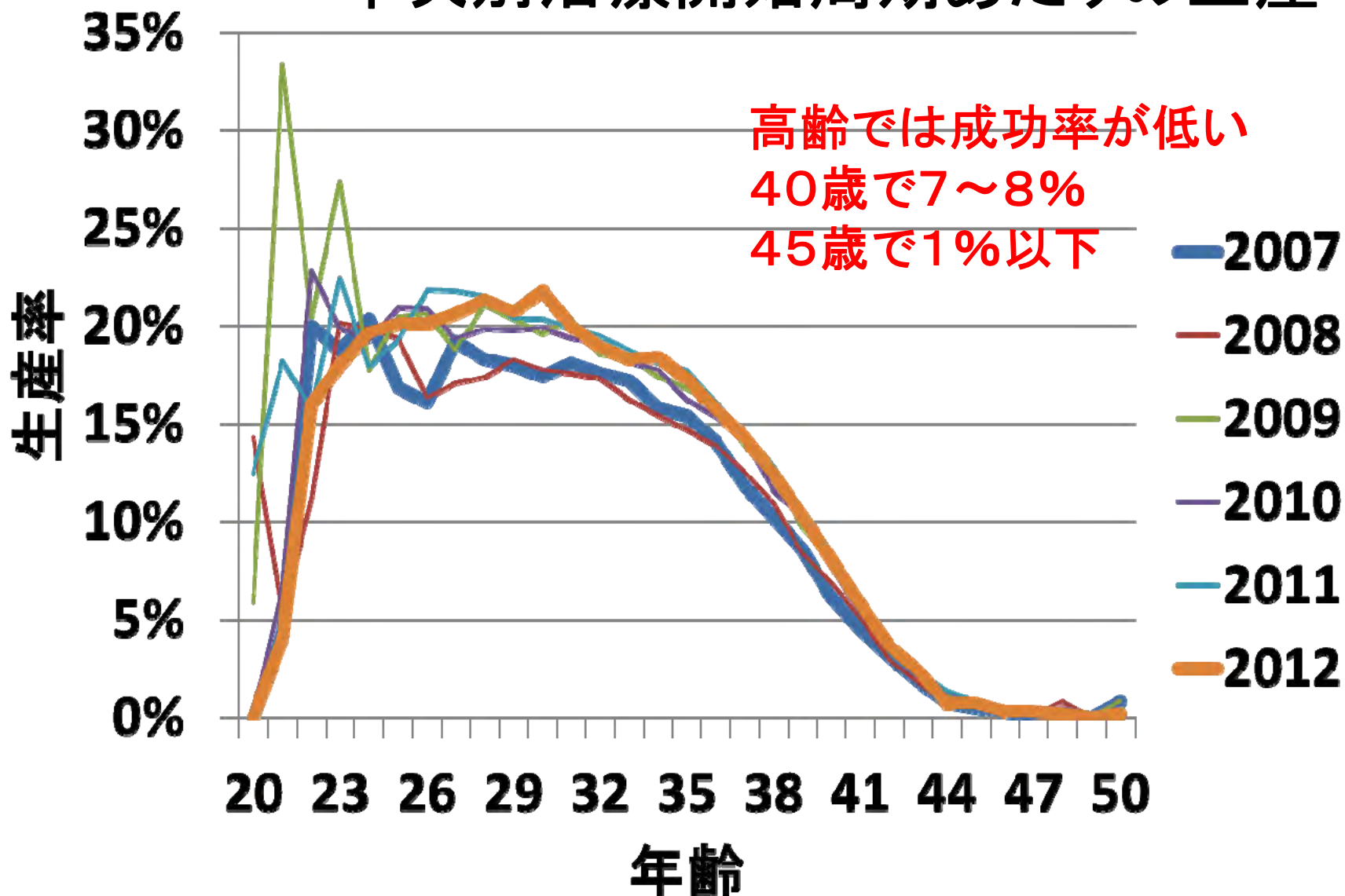
妊孕性の知識教育の内容⑱

生殖補助医療治療数

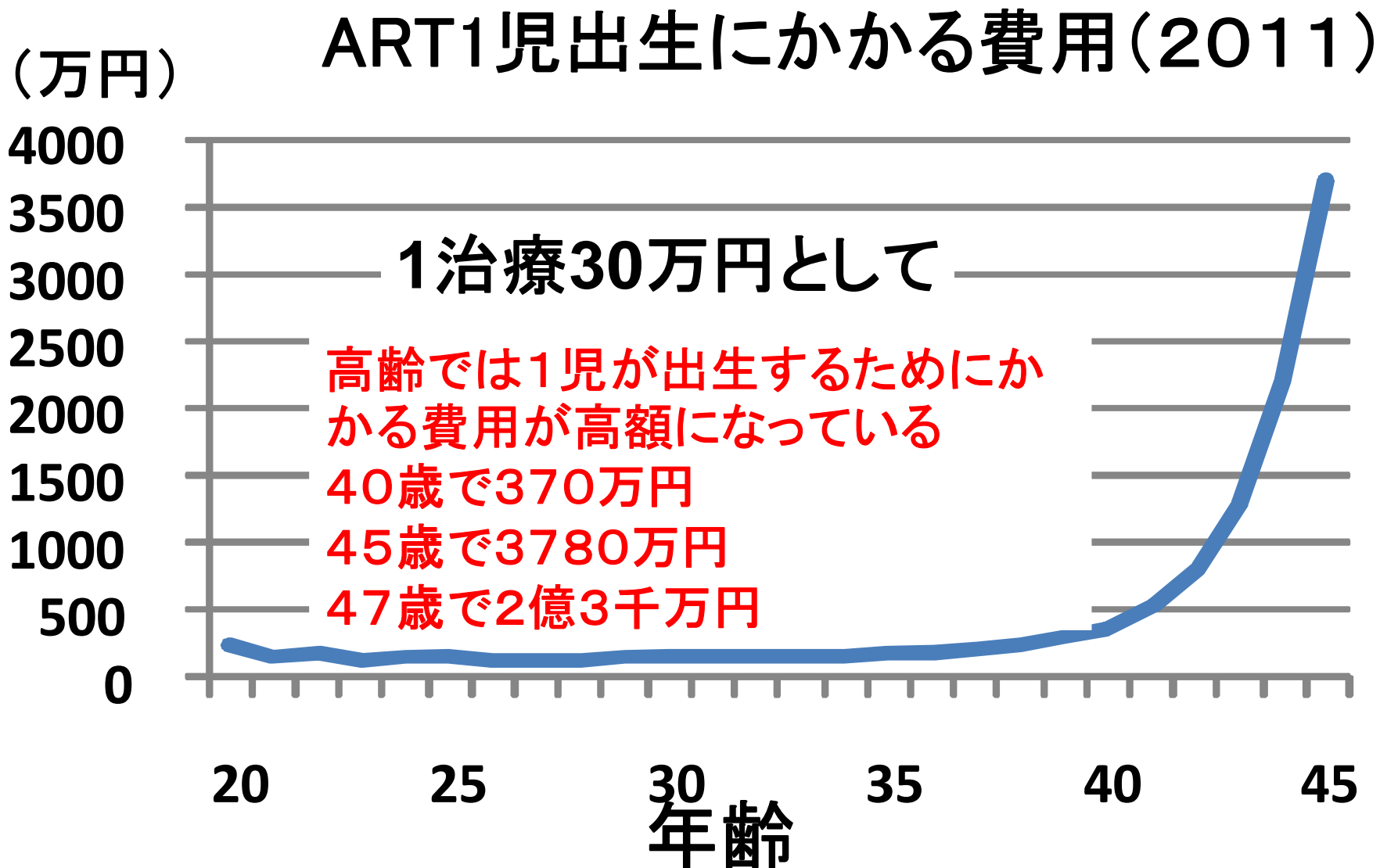


妊孕性の知識教育の内容⑱

年次別治療開始周期あたりの生産率



妊孕性の知識教育の内容⑳



ライフプランニング

親の介護も考慮



医学的観点から提言

- ①妊娠・出産等に関する正しい医学的な知識を情報発信し、自ら、ライフプランを設計できるようにすること
- ②不妊治療等の医学の発展があるから、いつでも妊娠できると考えないように情報発信すること
- ③20代に安心して出産・育児を選択できる社会制度の急速に確立すること